



令和4年度 第11号

# 学校だより 3月

自分大好き みんな大好き ひとみ かがやく 西が岡の子

横浜市立西が岡小学校 泉区西が岡3-12-11 Tel814-3603

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nishigaoka/>

## 節目の春

校長 佐藤 裕二

暖かい日差しを受けて、正門のウメとコウバイが可愛い白やピンクの花をつけています。学校のあらゆる所で、春がすぐそこまできていることを実感する今日この頃です。

2月20日に、横浜市教育委員会より「卒業式におけるマスクの取扱い等について」という通知が各学校に届き、それを受けて24日に6年生保護者に配付をいたしました。

内容といたしましては、「卒業式の教育的意義を考慮すること」「卒業式は厳粛な雰囲気の中で行われ、児童においては、歌唱等を除き、大声を発する機会や対面で会話をする場面がほとんどないことから、一定の感染症対策を講じた上で実施すれば、感染リスクが低いと考えられること」という点を考慮して、おおむね次のようになっています。

- 児童及び教職員については、入退場、式辞等、卒業証書授与の場面など、式典全体を通じてマスクの着用を求めない。
- 保護者等について、感染対策上での参加人数の制限はせず、マスクの着用を求める。また、着席を基本とし、座席間が触れ合わない程度の距離を確保する。
- 斉唱や合唱を行う時や、複数の児童による、いわゆる「呼びかけ」を実施する時は、マスクの着用などの感染症対策を講じた上で実施する。

なお、令和5年3月31日までの年度内における卒業式以外の学校教育活動においては、現行の横浜市衛生管理マニュアル等に沿って行うことも記されていますが、令和5年4月1日以降については、国からの通知を受けて改めて市から通知されるとのことです。ただし、これまでの国からの通知によると、マスク着用について、大幅に緩和されることが十分に予想されます。

年度末はいろいろな節目となります。卒業する6年生にとっては中学校生活への大きなステップですが、1年生から5年生についても、新しい学年に進級し、新たな目標をもって自分自身を成長させていくきっかけとなっていくことでしょう。そして、この春は、新型コロナウイルス感染症対応についても、大きな節目となりそうです。

学校づくり保護者アンケートでもいただいたとおり、感染症対策については、様々なご意見があります。感染不安や様々な理由によりマスク着用を望むご家庭がある一方で、健康上の理由等によりマスクを着用できない児童もいます。学校としては、今後、マスク着用が緩和されていったとしても、引き続き、マスク着用の有無による差別・偏見等が生じることのないよう、十分な配慮をしていきます。今後とも、ご理解ご協力のほど、よろしく願いいたします。